

血液・生化学検査 DOG

NAME	らん ちゃん	Dog	AGE (生年月日) H19生
OWNER	松本 様	♂	DATE H27. 6. 13 AM (PM) 7:10
検査項目	正常値	検査結果	考えられる主な疾患
赤血球	500~850万	501万 / μ l	↑: 脱水 ↓: 失血、溶血、RBC再生不良、骨髓抑制
白血球	6000~19500	6000 / μ l	↑: 興奮、ストレス、炎症 ↓: 感染、ショック
Ht	37~55	35.3 %	↑: 脱水 ↓: 失血、溶血、RBC再生不良、骨髓抑制
Hb	12~18	11.9 g/dl	↑: 脱水 ↓: 失血、溶血、RBC再生不良、骨髓抑制
Pt	20~50	2.8 10*4 / μ l	↑: 急性出血、慢性感染症 ↓: 中毒、免疫疾患、急性感染
BUN	8~27	14 mg/dl	↑: 腎機能低下、食後、高蛋白食 ↓: 生産減少、排泄の増加
Cre	0.3~1.2	0.8 mg/dl	↑: 腎機能低下、食後、高蛋白食
Glu(血糖値)	69~117	106 mg/dl	↑: 一時的DM、慢性糖尿病 ↓: インスリン過剰、低血糖
FRA (フルクトサミン)	225~376	μ mol/L	コントロール非常に良好 350~400 ↑甲状腺機能低下 コントロール良好 400~450 (蛋白代謝が遅いため) コントロール十分 450~500 コントロール不良 >500
CPK	10~199	IU/L	↑: 心筋、骨格の壊死
TP	5.2~7.2	g/dl	↑: 脱水、ケロリン増加、老齢、感染、↓: 栄養・消化・吸収不良、肝・腎障害
Alb	2.6~4.1	g/dl	↑: 脱水 ↓: 栄養・消化・吸収不良・肝不全・蛋白喪失性腸症
TG	29~103	mg/dl	↑: 高脂血症、甲状腺機能低下症、糖尿病、クッシング病
LDH	15~277	IU/L	↑: 肝炎、心疾患、悪性腫瘍、血液疾患
T-Bil	0.1~0.6	mg/dl	↑: 溶血、胆管閉塞、肝炎
AST(GOT)	10~50	23 IU/L	↑: 肝炎、胆管肝炎、クッシング症、ショック、うっ血性心不全、腫瘍、筋障害など
ALT(GPT)	13~100	21 IU/L	↑: 肝炎、胆管肝炎、クッシング症、ショック、うっ血性心不全、腫瘍、薬剤など
T-Cho	108~325	149 mg/dl	↑: 高脂肪食、甲状腺機能低下症 ↓: 吸収・栄養不良、肝硬変
ALP	0~142	107 IU/L	↑: ステロイド投与、クッシング症、肝炎、糖尿病、胆嚢粘液水腫、若齢、骨腫瘍など
Amy	272~928	IU/L	↑: 糖尿病、腎不全、腸炎 ↓: 肝炎
GGT	0~17	IU/L	↑: 胆管閉塞、肝癌、肝障害、慢性活動性肝疾患
Ca	9.3~11.4	10.4 mg/dl	↑: 腎疾患、VD過剰 ↓: 泌乳過剰、ケル病
P	6ヶ月未満 5.1~10 成体 2.5~6.8	mg/dl	↑: 腎不全、慢性腎不全、殺鼠剤中毒、上皮小体機能低下症 ↓: VD欠乏、糖尿病性アシドーシスの治療開始後、吸収不良
Na	141~154	mEq/L	↑: 脱水、利尿剤 ↓: 吸収不良、重篤な下痢、腎不全
Cl	109~121	mEq/L	↑: 脱水、過呼吸 ↓: 嘔吐、慢性腎疾患、呼吸不全
K	4.0~5.6	mEq/L	↑: 腎機能障害、ショック ↓: 嘔吐、下痢、尿中排泄
NH3	16~75	μ g/dl	↑: 門脈体循環シャント、重度肝不全(肝性脳症)
フィリブ検査	直接法(陰性・陽性・強陽性) 集中法(陰性・陽性・強陽性) 抗原検査(陰性・陽性・強陽性)		

血液・生化学検査 DOG

NAME	らん ちゃん	Dog	AGE (生年月日) 419. 10. 30
OWNER	松本 様	♂ . ♀	DATE 4/27 . 7 . 10 AM . PM :
検査項目	正常値	検査結果	考えられる主な疾患
赤血球	500~850万	623万 / μ l	↑: 脱水 ↓: 失血、溶血、RBC再生不良、骨髓抑制
白血球	6000~19500	9200 / μ l	↑: 興奮、ストレス、炎症 ↓: 感染、ショック
Ht	37~55	43.6 %	↑: 脱水 ↓: 失血、溶血、RBC再生不良、骨髓抑制
Hb	12~18	15.1 g/dl	↑: 脱水 ↓: 失血、溶血、RBC再生不良、骨髓抑制
Pt	20~50	28.2 10*4/ μ l	↑: 急性出血、慢性感染症 ↓: 中毒、免疫疾患、急性感染
BUN	8~27	mg/dl	↑: 腎機能低下、食後、高蛋白食 ↓: 生産減少、排泄の増加
Cre	0.3~1.2	mg/dl	↑: 腎機能低下、食後、高蛋白食
Glu(血糖値)	69~117	mg/dl	↑: 一時的DM、慢性降炎 ↓: インスリン過剰、低血糖
FRA (フルクトザミン)	225~376	μ mol/L 尿酸値 4+ 鮮血あり pH OK	コントロール非常に良好 350~400 ↑甲状腺機能低下 コントロール良好 400~450 (蛋白代謝が遅いため) コントロール十分 450~500 コントロール不良 >500
CPK	10~199	IU/L	↑: 心筋、骨格の壊死
TP	5.2~7.2	g/dl	↑: 脱水、グロブリン増加、老齢、感染、↓: 栄養・消化・吸収不良、肝・腎障害
Alb	2.6~4.1	g/dl	↑: 脱水 ↓: 栄養・消化・吸収不良・肝不全・蛋白喪失性腸症
TG	29~103	mg/dl	↑: 高脂血症、甲状腺機能低下症、糖尿病、クッシング病
LDH	15~277	IU/L	↑: 肝炎、心疾患、悪性腫瘍、血液疾患
T-Bil	0.1~0.6	mg/dl	↑: 溶血、胆管閉塞、肝炎
AST (GOT)	10~50	IU/L	↑: 肝炎、胆管肝炎、クッシング症、ショック、うつ血性心不全、腫瘍、筋障害など
ALT (GPT)	13~100	IU/L	↑: 肝炎、胆管肝炎、クッシング症、ショック、うつ血性心不全、腫瘍、薬剤など
T-Cho	108~325	mg/dl	↑: 高脂肪食、甲状腺機能低下症 ↓: 吸収・栄養不良、肝硬変
ALP	0~142	IU/L	↑: ステロイド投与、クッシング症、肝炎、糖尿病、胆嚢粘液水腫、若齢、骨腫瘍など
Amy	272~928	IU/L	↑: 降炎、腎不全、腸炎 ↓: 肝炎
GGT	0~17	IU/L	↑: 胆管閉塞、肝癌、肝障害、慢性活動性肝疾患
Ca	9.3~11.4	mg/dl	↑: 腎疾患、VD 過剰 ↓: 泌乳過剰、外傷
P	6ヶ月未満 5.1~10 成体 2.5~6.8	mg/dl	↑: 腎不全、慢性腎不全、殺鼠剤中毒、上皮小体機能低下症 ↓: VD 欠乏、糖尿病性アシドーシスの治療開始後、吸収不良
Na	141~154	mEq/L	↑: 脱水、利尿剤 ↓: 吸収不良、重篤な下痢、腎不全
Cl	109~121	mEq/L	↑: 脱水、過呼吸 ↓: 嘔吐、慢性腎疾患、呼吸不全
K	4.0~5.6	mEq/L	↑: 腎機能障害、ショック ↓: 嘔吐、下痢、尿中排泄
NH3	16~75	μ g/dl	↑: 門脈体循環シャント、重度肝不全 (肝性脳症)
フィブリゲン検査	直接法 (陰性・陽性・強陽性) 集中法 (陰性・陽性・強陽性) 抗原検査 (陰性・陽性・強陽性)		

血液・生化学検査 DOG

NAME ワン ちゃん	Dog	AGE (生年月日) 平成19年10月30日
OWNER 本公本 様	♂ <input type="checkbox"/> ♀ <input checked="" type="checkbox"/>	DATE 27 8 7 AM <input type="checkbox"/> PM <input checked="" type="checkbox"/> 4:44

検査項目	正常値	検査結果	考えられる主な疾患
赤血球	500~850万	603万 / μ l	↑: 脱水 ↓: 失血、溶血、RBC再生不良、骨髓抑制
白血球	6000~19500	6200 / μ l	↑: 興奮、ストレス、炎症 ↓: 感染、ショック
Ht	37~55	41.1 %	↑: 脱水 ↓: 失血、溶血、RBC再生不良、骨髓抑制
Hb	12~18	14.3 g/dl	↑: 脱水 ↓: 失血、溶血、RBC再生不良、骨髓抑制
Pt	20~50	22.8 10*4/ μ l	↑: 急性出血、慢性感染症 ↓: 中毒、免疫疾患、急性感染
BUN	8~27	23 mg/dl	↑: 腎機能低下、食後、高蛋白食 ↓: 生産減少、排泄の増加
Cre	0.3~1.2	1.1 mg/dl	↑: 腎機能低下、食後、高蛋白食
Glu(血糖値)	69~117	mg/dl	↑: 一時的DM、慢性糖尿病 ↓: インスリン過剰、低血糖
FRA (フルクトザミン)	225~376	μ mol/L 尿T-Hbは少く 4+ PH. 鮮血色	コントロール非常に良好 350~400 ↑甲状腺機能低下 コントロール良好 400~450 (蛋白代謝が遅いため) コントロール十分 450~500 コントロール不良 >500
CPK	10~199	IU/L	↑: 心筋、骨格の壊死
TP	5.2~7.2	g/dl	↑: 脱水、ケロリン増加、老齢、感染、↓: 栄養・消化・吸収不良、肝・腎障害
Alb	2.6~4.1	g/dl	↑: 脱水 ↓: 栄養・消化・吸収不良・肝不全・蛋白喪失性腸症
TG	29~103	mg/dl	↑: 高脂血症、甲状腺機能低下症、糖尿病、クッシング病
LDH	15~277	IU/L	↑: 肝炎、心疾患、悪性腫瘍、血液疾患
T-Bil	0.1~0.6	mg/dl	↑: 溶血、胆管閉塞、肝炎
AST(GOT)	10~50	IU/L	↑: 肝炎、胆管肝炎、クッシング症、ショック、うっ血性心不全、腫瘍、筋障害など
ALT(GPT)	13~100	IU/L	↑: 肝炎、胆管肝炎、クッシング症、ショック、うっ血性心不全、腫瘍、薬剤など
T-Cho	108~325	mg/dl	↑: 高脂肪食、甲状腺機能低下症 ↓: 吸収・栄養不良、肝硬変
ALP	0~142	IU/L	↑: ステロイド投与、クッシング症、肝炎、糖尿病、胆嚢粘液水腫、若齢、骨腫瘍など
Amy	272~928	IU/L	↑: 膵炎、腎不全、腸炎 ↓: 肝炎
GGT	0~17	IU/L	↑: 胆管閉塞、肝癌、肝障害、慢性活動性肝疾患
Ca	9.3~11.4	mg/dl	↑: 腎疾患、VD過剰 ↓: 泌乳過剰、外傷
P	6ヶ月未満 5.1~10 成体 2.5~6.8	mg/dl	↑: 腎不全、慢性腎不全、殺鼠剤中毒、上皮小体機能低下症 ↓: VD欠乏、糖尿病性アシトシスの治療開始後、吸収不良
Na	141~154	mEq/L	↑: 脱水、利尿剤 ↓: 吸収不良、重篤な下痢、腎不全
Cl	109~121	mEq/L	↑: 脱水、過呼吸 ↓: 嘔吐、慢性腎疾患、呼吸不全
K	4.0~5.6	mEq/L	↑: 腎機能障害、ショック ↓: 嘔吐、下痢、尿中排泄
NH3	16~75	μ g/dl	↑: 門脈体循環シャット、重度肝不全(肝性脳症)
フィリリ検査	直接法(陰性・陽性・強陽性) 集合法(陰性・陽性・強陽性) 抗原検査(陰性・陽性・強陽性)		

血液・生化学検査 DOG

NAME	らん ちゃん	Dog	♂	AGE (生年月日)	2007. 10. 30
OWNER	松本 様		♀	DATE	127. 9. 11 AM PM
検査項目	正常値	検査結果	考えられる主な疾患		
赤血球	500~850万	691万 /μl	↑: 脱水	↓: 失血、溶血、RBC再生不良、骨髓抑制	
白血球	6000~19500	6800 /μl	↑: 興奮、ストレス、炎症	↓: 感染、ショック	
Ht	37~55	48 %	↑: 脱水	↓: 失血、溶血、RBC再生不良、骨髓抑制	
Hb	12~18	16.5 g/dl	↑: 脱水	↓: 失血、溶血、RBC再生不良、骨髓抑制	
Pt	20~50	37.9 10*4 /μl	↑: 急性出血、慢性感染症	↓: 中毒、免疫疾患、急性感染	
BUN	8~27	21 mg/dl	↑: 腎機能低下、食後、高蛋白食	↓: 生産減少、排泄の増加	
Cre	0.3~1.2	0.9 mg/dl	↑: 腎機能低下、食後、高蛋白食		
Glu(血糖値)	69~117	mg/dl	↑: 一時的DM、慢性膵炎	↓: インスリン過剰、低血糖	
FRA (フルクトサミン)	225~376	μmol/L	コントロール非常に良好	350~400	↑ 甲状腺機能低下
		コントロール良好	400~450	(蛋白代謝が遅いため)	
		コントロール十分	450~500		
		コントロール不良	>500		
		カリウム1ヶ月後 尿T=high 2+ PH. 難血of			
CPK	10~199	IU/L	↑: 心筋、骨格の壊死		
TP	5.2~7.2	g/dl	↑: 脱水、ケロリン増加、老齢、感染、↓: 栄養・消化・吸収不良、肝・腎障害		
Alb	2.6~4.1	g/dl	↑: 脱水	↓: 栄養・消化・吸収不良・肝不全・蛋白喪失性腸症	
TG	29~103	mg/dl	↑: 高脂血症、甲状腺機能低下症、糖尿病、クッシング病		
LDH	15~277	IU/L	↑: 肝炎、心疾患、悪性腫瘍、血液疾患		
T-Bil	0.1~0.6	mg/dl	↑: 溶血、胆管閉塞、肝炎		
AST(GOT)	10~50	IU/L	↑: 肝炎、胆管肝炎、クッシング症、ショック、うつ血性心不全、腫瘍、筋障害など		
ALT(GPT)	13~100	IU/L	↑: 肝炎、胆管肝炎、クッシング症、ショック、うつ血性心不全、腫瘍、薬剤など		
T-Cho	108~325	mg/dl	↑: 高脂肪食、甲状腺機能低下症	↓: 吸収・栄養不良、肝硬変	
ALP	0~142	IU/L	↑: ステロイド投与、クッシング症、肝炎、糖尿病、胆嚢粘液水腫、若齢、骨腫瘍など		
Amy	272~928	IU/L	↑: 膵炎、腎不全、腸炎	↓: 肝炎	
GGT	0~17	IU/L	↑: 胆管閉塞、肝癌、肝障害、慢性活動性肝疾患		
Ca	9.3~11.4	mg/dl	↑: 腎疾患、VD過剰	↓: 泌乳過剰、外傷	
P	6ヶ月未満 5.1~10 成体 2.5~6.8	mg/dl	↑: 腎不全、慢性腎不全、殺鼠剤中毒、上皮小体機能低下症	↓: VD欠乏、糖尿病性アシドーシスの治療開始後、吸収不良	
Na	141~154	mEq/L	↑: 脱水、利尿剤	↓: 吸収不良、重篤な下痢、腎不全	
Cl	109~121	mEq/L	↑: 脱水、過呼吸	↓: 嘔吐、慢性腎疾患、呼吸不全	
K	4.0~5.6	mEq/L	↑: 腎機能障害、ショック	↓: 嘔吐、下痢、尿中排泄	
NH3	16~75	μg/dl	↑: 門脈体循環シャント、重度肝不全(肝性脳症)		
フイブリ検査	直接法(陰性・陽性・強陽性)		集中法(陰性・陽性・強陽性)		抗原検査(陰性・陽性・強陽性)